

旭川地区ミニバスケットボール冬季大会の方向性について

2022/1/26

旭川地区バスケットボール協会 U12 部会

先日、U12 部会において常任理事会を開き、冬季大会の方向性について話し合いを行いました。決定事項につきまして、指導者・育成会・選手の皆さんにお伝えします。

冬季大会の準備を進めてきましたが、ここ数日の急激な感染拡大に伴い、北海道全域にまん延防止重点措置が適用されることとなりました。期間は 1 月 27 日から 2 月 20 日までとなっています。

それを受けて以下の通り、冬季大会について方向性を出しました。

① まん延防止重点措置が出されている中では、冬季大会を実施しない。よって大会を延期とする。

② 2 月 20 日でまん延防止重点措置が解除になった場合、2 月 23 日、26 日、27 日の 3 日間で冬季大会を交流戦として行う。(コンソレを入れて男女 2 回戦まで行って終了の予定)

③ 冬季大会を延期して行うのは、2 月末までとする。よって、まん延防止重点措置が延長になった場合は、冬季大会を中止とする。

→ 3 月に入ってから大会運営は行わない。その理由は、卒業式が近いことや、各チームの卒団式に配慮することが挙げられる。

④ 仮に 2 月 20 日にまん延防止重点措置が解除されたとしても、旭川市や近郊市町村の小学校の状況や、各少年団の感染状況によって実施できないと判断された場合は、中止となる可能性がある。

⑤ 大会を行うにあたって、感染リスクを下げるために保護者の入場を制限する。ただし、6 年生に配慮し「運営協力者」として最大で 10 名までの入場とする。

→ 「運営協力者」とは、応援・観戦が目的ではなく、あくまでも大会運営のために TO やモップ、備品の消毒、選手のお世話、ビデオ撮影などを行う者である。

⑥ 大会の詳細については、改めてホームページ上で案内を行い、再び大会参加の確認を行っていく。

※ 大会中に予定していた審判講習会を中止とする。また、2 月 19 日の DC 事業も中止とする。

旭川地区バスケットボール協会 U12 部会 常任理事の冬季大会への思い

今回の冬季大会は 6 年生にとって最後の大会となります。6 年生のために何とかしてあげたいという思いから、大会中止ではなく、大会延期と考えました。

今大会は、勝敗よりもミニバスの区切りとして「6 年生が最後にコートに立つ機会をつくる」を合言葉に、何とか望みをつなぎながら、今後大会運営の準備を進めていきます。

少年団活動ができるのか、できないのかわからないところもありますが、各チームの選手、育成会、指導者の皆様、感染予防を徹底しながら、どうか健康に留意なさってください。

* お問い合わせについて (何か質問などありましたら、旭川地区 U12 部会に聞いてください。)

Mail: ambba.jimukyoku@gmail.com 事務局 小坂智史 宛 (当麻小学校 84-2020)